

留学生の住環境作り

目標「留学生を地域の一員に」

課題

<留学生>
安価・快適・安全な住居の確保
地域社会・近隣住民との断絶

<学校>
留学生住居の確保が難しい
地域社会・地域住民との断絶

<地域社会>
地域の空洞化・空き家の増加
地域社会の高齢化

目標

快適な住環境
近隣トラブル解決
地域住民との交流

住居の安定供給
地域社会との交流
隣人トラブルの減少

住居の再利用
留学生との交流

留学生が住みやすい環境作り

借上げ寮の活用
民間アパートの活用
シェアハウスの創設
ホームステイシステム

新たに600名の住居の確保
住環境の質の向上
地域との交流

地域との交流イベント
地域での相互助け合い

留学生・日本人学生混在寮スタッフ研修

長崎留学生支援センター
住環境部会
住環境コーディネーター

留学生を地域社会の
生活者・一員として

地方自治体・不動産業者・大学
・長崎留学生支援センター

住環境作りの実行計画

目標「住環境のモデル作り」

過去の事例

＜企業借上げ寮＞
留学生寮の管理システム
留学生理解／コンプレの対応
管理者と大学の協力

＜公的宿舎の提供＞
留学生寮の管理システム
留学生理解
管理者と大学の協力
近隣住民との協力体制
大学の計画と協力

＜民間アパート＞
安価・快適な住居
家主・地域住民と留学生

実施計画

住環境部会
大学、行政、不動産業者
住環境コーディネーター

宿舎管理のノウハウの蓄積
と各システムの構築
借上げ寮
シェアハウス
公的宿舎
民間アパート

コンプレインの集約と対処
地域との交流事業
不動産業者との連携

モデル事例の実施

＜民間アパート・借上げ寮＞
ビジネスモデル
不動産業者の参入
家主の積極的関与

＜シェアハウス＞
システム作り
ビジネスモデル
空き家対策

＜ホームステイ＞
システム作り
短期滞在者の受け皿
地域との交流
関連業界との調整

「ビジネスモデルとしての留学生住居の仕組み作り」

地域との交流イベント
地域での相互助け合い

地方自治体・不動産業者・大学・長崎留学生支援センター

留学生の就職支援活動 目標「長崎で育てる留学生！」

課題

<留学生>

将来設計・目標が未定
日本の社会・文化理解不足
日本語能力
企業理解・情報不足
就労習慣の差違

<学校>

留学生のための就職指導メニュー
母国の就労情報把握不足
ビジネス日本語教育
専門教育・学力の評価
留学生採用企業数不足

<企業>

留学生理解不足
留学生評価の共有化
社内で位置づけとキャリアパス
留学生の就労条件－在留資格

支援内容

- ◆ 将来設計の策定支援
- ◆ 留学生への企業理解支援
- ◆ 企業へ留学生理解支援
- ◆ 大学・企業スタッフとの情報の共有と研修
- ◆ 留学生への職場体験の提供
- ◆ 帰国留学生支援



事業計画

- ◆ 就職セミナー ビジネス日本語
- ◆ キャリア教育カリキュラム作成
- ◆ 留学生と企業の交流会
- ◆ 企業向け留学生採用支援セミナー
- ◆ 留学生実務・就職担当者研修会
- ◆ ソリューション型インターンシップ
関係団体との連携、地域貢献
- ◆ 帰国留学生ネットワーク事業
- ◆ 留学生とリタイアした職業人との
マッチング



長崎留学生支援センター
就職支援部会
支援センターコーディネーター

大学・経済団体・関連行政団体・帰国留学生同窓会・大学同窓会・長崎留学生支援センター